

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 赤坂 小学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和5年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は単学級ですので、個人が特定されることがないように、公表の方法について配慮しています。

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市の実技調査の結果

<男子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
本市	16.30	19.17	34.49	40.75	49.29	9.48	152.47	21.39	53.38

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28
本市	16.35	18.36	38.88	38.78	39.26	9.70	145.97	13.51	55.18

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

【成果】男女とも、積極的に体を動かすことを好む児童の割合が高い。
 ・男女とも、体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりに目標を立てている児童の割合が高い。
 ・男女とも、体育の学習に進んで参加している児童の割合がやや高い。
 【課題】男女とも、朝食を食べる児童の割合がやや低い。
 ・平日に学習以外でゲーム機、スマートフォンなどの画面を見ている児童の割合がやや高い。
 ・男女とも、ICTを使って学習し、「できたり・わかったり」する児童の割合が低い。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

・学習の中に、ICTを活用する場面を設定し、自己の状況、他の児童の状況を把握するようにする。
 ・児童相互で、助け合ったり、教えあったりする場面を設定する。
 ・児童が設定した目標が単なる目標にならないように、それぞれの単元の中で、具体の目標を立てさせ、振り返りをしっかりとるように指導していく。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

・学校通信や、保健の授業を通して、朝食を毎日しっかりと摂り、脳を活性化させて、学習や運動に取り組んでいけるように家庭での支援を啓発していく。
 ・スポーツ委員会の児童の考えを生かした「スポーツタイム」の内容を考えさせ、自分事として体力の向上に取り組めるように全校で取り組んでいく。(発達段階を考慮した運動内容)